

PCFILTER

個人情報管理の強い味方

PCFILTER



個人情報の検出はもちろん、 その後の対処と管理もワンストップで

サイバー攻撃の巧妙化、厳しい法規制、そしてリモートワークの普及により、
情報漏洩対策とコンプライアンス対応は、すべての企業・団体にとって重要な課題となっています。
PCFILTERは、PC内に存在する個人情報をリアルタイムで検出・保護することで、情報漏洩リスクを削減します。
これにより、企業が直面する複雑な課題を根本から支え、
管理者の負担を軽減し、自社の情報資産と信頼をしっかりと守る、安心のソリューションです。

基本機能

PC内の個人情報をリアルタイムで検出・保護し、情報漏洩の「火種」を消す。

個人情報保護



自社PCに、どのような個人情報や
機密情報がどれくらい存在するのか、
正確に把握できていない。

- 独自の検索技術により、PC内文書やOUTLOOKファイル内の
個人情報や機密情報を高速かつ効率的に検出します。
- 任意のキーワードにも対応していますので、「社外秘」や「機密情報」
など、自由に文字列を設定し文書を検索できます。



[対象個人情報]

- 複数の個人情報項目と特定キーワードを組み合わせることで、
業種や業務に応じた柔軟な検出条件を設定できます。
例:「名字+社外秘キーワード」のように、両方を含むファイルの検出可能



人手による管理には限界があり、
暗号化などの安全措置が
徹底できていない。

- リアルタイムで監視し、検出された情報は即座に暗号化または
完全削除を実施することで、万が一の漏洩事故発生時でも内容が
解読されたり復元されたりするリスクを根本から遮断し、
セキュリティの空白を許しません。

リアルタイム検査

文書を扱う主要なタイミング(閲覧・保存・送信)ごとに
個人情報の有無を自動で検知します。
「その瞬間」に検知・対処することで、
情報漏えいを未然に防ぎ、
ユーザーのセキュリティ意識向上を支援します。



- 1 その場で気付かせる「教育効果」**
個人情報の取り扱い時に、即座に警告(アラート)を表示。
ユーザー自身に気付きを与え、セキュリティ意識を自然と高めます。
- 2 ユーザー操作時に生まれる「セキュリティの隙」を自動でカバー**
リアルタイムでの検査に加え、個人情報ファイルの「暗号化」もリアルタイムで一括対処。
ユーザーの操作に依存することなく、個人情報を常に保護し続けます。
- 3 「いつ・誰が・何を」を逃さない、精密な証跡管理**
「いつ、だれが、どのアプリケーション(メッセージャー、ブラウザ等)を通じて、どのファイル」を扱ったか。
リアルタイムの詳細ログは、監査や法的対応における強力な証拠となります。

オプション機能

情報を「外に出さない」仕組みと、PC管理をプラス。機能の組み合わせでセキュリティ効果を最大化。

1 情報漏洩防止



従業員が意図せず、あるいは誤って重要な個人情報を外部に漏洩させることを常に懸念している。

- メール添付、USBなどの外部メディア、印刷物まで、承認が必要な設定により、不正な持ち出しや意図しない共有を未然に防ぎます。併せて、個人情報ファイルの操作を記録することで、万が一の際も「誰が・いつ・何を行ったか」を把握できます。



リモートワーク環境下で、従業員のPCセキュリティをどのように管理すべきか見通しが立たない。

- オンライン、オフライン環境に応じたポリシー制御を実現。ネット未接続時は、より強固なセキュリティで保護します。

2 PC資産管理



社員PCにどんな機器が接続され、いつ変更されたのか把握できず、不正接続やデバイスの持ち替えに気づきにくい。

- PCに接続されたハードウェア情報を取得し、機器の変更履歴も記録します。



従業員が許可していないアプリを勝手にインストールしても、管理側では気づけず、情報漏洩リスクが高まってしまふ。

- PCにインストールされているアプリケーションを把握し、許可されていないソフトウェアはアンインストールを促すことで、情報漏洩のリスクを未然に防ぎます。

組み合わせでさらに!



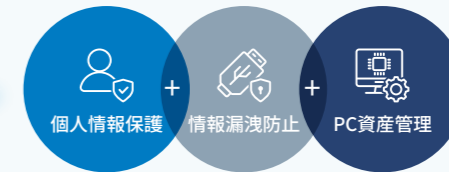
個人情報を含むファイルなのかどうか分からず、誤って外部に送ったり持ち出してしまうリスクがある。



- ファイル内の個人情報を自動で検知し、その内容に応じてコピー・持ち出し・アップロードの可否を柔軟に制御できます。ルールを守るための負担を減らし、日常業務の中で自然に情報漏洩対策が行える環境を実現します。



導入している社内セキュリティプログラムが多すぎて、管理が面倒で複雑だ。



- 他社製品では別途連携が必要な暗号化や完全削除などの保護対策、持ち出し・アップロードの制御、PCソフトウェアやハードウェア管理まで、PCFILTERひとつでまとめて対応できます。

導入・管理の容易性

1 管理者に優しい操作性

- グループやユーザーごとに保護対象情報や制御内容を管理コンソールから一元設定可能です。高度な知識がなくても運用できます。
- PC内の個人情報検査結果や対応状況を管理サーバーが自動でレポート化するため、現状把握が容易です。



<ダッシュボード>

2 ユーザーの業務負担を最小化

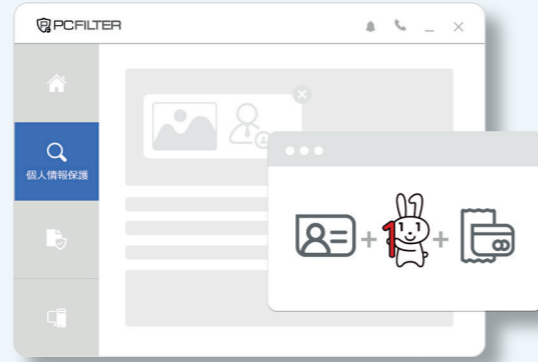
- PCFILTERのほとんどの機能はバックグラウンドで負荷をかけずに稼働します。
- 利用者は普段どおりに業務を行え、リスクが生じた際にのみ警告が表示されます。



機能一覧

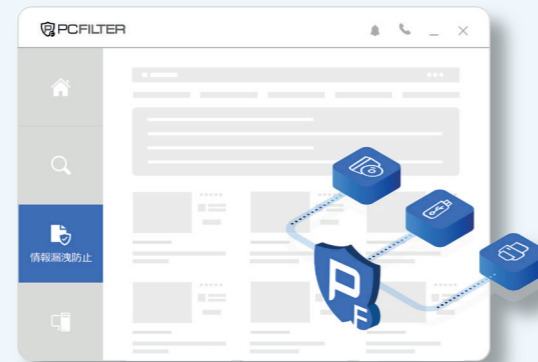
個人情報保護

- **個人情報検査**
ユーザー検査、管理者検査
予約検査、リアルタイム検査
全体検査、選択検査、簡単検査、OUTLOOK検査
- **ファイル保護**
ユーザー暗号化、公開キー暗号化
持ち出し用暗号化、パスワード付き圧縮
ファイル隔離、ゴミ箱、完全削除(復旧不可)



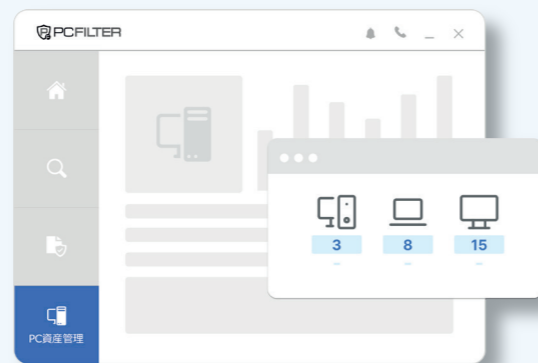
情報漏洩防止(追加オプション①)

- **印刷物管理**
個人情報ファイル、一般文書ごとにポリシー設定可能
透かし印刷、印刷遮断、承認機能
- **ファイル添付**
個人情報ファイル、一般文書ごとにポリシー設定可能
ファイル添付遮断、承認機能
- **メディア管理**
メディア使用遮断、読み取り専用、承認機能
- **共有フォルダ**
共有フォルダ使用遮断



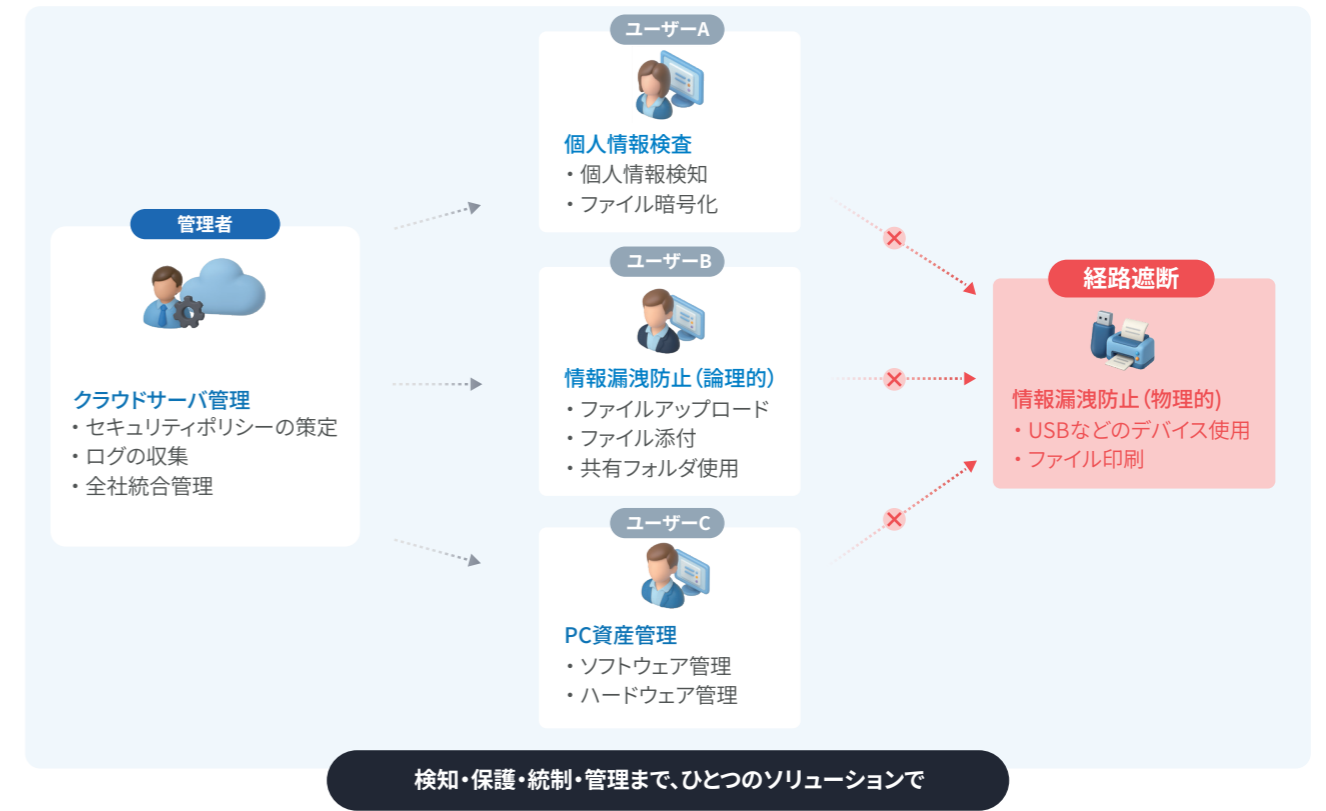
PC資産管理(追加オプション②)

- **ハードウェア管理**
接続されたハードウェア情報管理
変更履歴管理
- **ソフトウェア管理**
インストールファイル情報管理
アンインストール促進



PCFILTER動作イメージ

各ユーザーPCにエージェントソフトウェアをインストールし、クラウドサーバーを通じて統合管理します。



検知・保護・統制・管理まで、ひとつのソリューションで

対応ファイルフォーマット

MSオフィスをはじめとする各種ファイルに対応。圧縮ファイルも解凍せずに検査可能で、拡張子指定によるカスタマイズも可能。

検査文書	Word, Excel, PowerPoint, PDFなど
一般文書	JTD, SXC, SXW, SXI, RTF, TXTなど
圧縮ファイル	7Z, BZIP, GZ, RAR, TAR, ZIP, EGGなど
その他	HTML, MDB, MHT, SWF, XML, CADなど

動作環境

OS	Windows7以上
CPU	4Core以上
Memory	2GB以上
Display	1024×768以上の解像度

※Microsoft、Windows、Excel、Office、Teams は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



株式会社JSecurity

東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館17階

TEL : 03-4567-2823 / FAX : 03-4567-2824

E-mail : sales@jsecurity.co.jp

URL : <https://www.jsecurity.co.jp>